

要約

パナソニック株式会社は、純水素型燃料電池と太陽電池を組み合わせた自家発電により、事業活動で消費するエネルギーを100%再生可能エネルギーで賄う「RE100 ソリューション」実証施設「H2 KIBOU FIELD」を2022年4月15日より稼働した。本格的に水素を活用する工場のRE100化は、世界初の試みとなる。

今回、滋賀県草津拠点に5kW純水素型燃料電池99台(495kW)と太陽電池(約570kW)を組み合わせた自家発電設備、そして余剰電力を蓄えるリチウムイオン蓄電池(約1.1MWh)を備えた大規模な実証施設を設置した。本格的な水素活用の事業として注目される。